広報 うるおいすその
市民憲章 秩序をまもり、平和で安全なまちをつくります

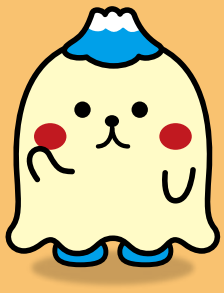
すその

Publicity Susono

No.1362
9.15
2018

8月18日　みらい会議
生涯学習センター

あの、その、すその。



すそのん
裾野市マスコット
キャラクター

Contents

p02 10/7㈰は市議会議員選挙投票日です
p04 平和の想いを胸に広島へ
p10 フォトグラフ
p12 平成31年度　保育園入園児を募集
p13 お知らせ

10/7㈰は市議会議員選挙投票日です

期日前投票は入場券が届かなくてもできます　10/1㈪～10/6㈯

10月７日㈰は、裾野市議会議員選挙の投票日です。有権者の方には、事前に入場券を送ります。当日、投票に行けない方は、10月１日㈪から６日㈯までの６日間、市役所で期日前投票ができます。６日㈯は福祉保健会館でも期日前投票ができます。時間はいずれも８時30分から20時までです。

投票できる方

10月７日㈰時点で投票できるのは、次の全ての条件を満たす方です。

①平成12年10月８日以前に生まれた方で、日本国籍がある方

②平成30年６月29日以前から引き続いて当市の住民基本台帳に登録されている方

投票時間は７時～20時

投票日時／10月７日㈰　７時から20時まで　※第16投票区（十里木高原集会所）は19時までです。

10月７日㈰に投票に行けない方は……

①期日前投票

10月７日㈰に、仕事、学業、旅行、病気などの理由で投票所に行くことができない方は、期日前投票ができます。入場券の裏面に印刷されている宣誓書兼投票用紙請求書に必要事項を記入し、期日前投票所へお越しください。

と　き／10月１日㈪～６日㈯　８時30分～20時

ところ／市役所４階402会議室

※10月６日㈯は市役所１階市民ホールと福祉保健会館１階ホール

●入場券が届く前でも投票可

入場券が届く前でも、選挙人名簿に登録されている方は、宣誓書兼投票用紙請求書に記入すれば投票できます。期日前投票所へお越しください。

②不在者投票

不在者投票施設に指定された病院などに入院・入所している方、名簿登録地以外の市区町村に滞在中の方は、不在者投票ができます。入院・入所している方は、病院や施設の職員に投票したい意向を申し出てください。滞在先の市区町村での投票を希望する場合は、郵送に時間がかかりますので、早めに選挙管理委員会に投票用紙の請求をしてください。

郵便投票制度

下表のとおり、身体に重度の障がいがあり投票所で投票できない方、または介護保険の被保険者証に要介護状態区分が要介護５と記載されている方は、自宅で投票できます。投票には、郵便投票証明書が必要です。郵便投票を希望する方は、選挙管理委員会にご連絡ください。

	障がい名	障がいの程度		
		１級	２級	３級
身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能の障がい	○	○	
	心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障がい	○	—	○
	免疫、肝臓の障がい	○	○	○

	障がい名	障がいの程度			
		特別項症	第１項症	第２項症	第３項症
戦傷病者手帳	両下肢、体幹の障がい	○	○	○	
	心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障がい	○	○	○	○

介護保険被保険者証	要介護５

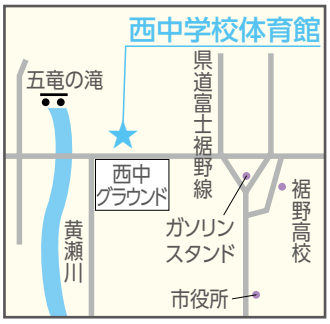
選挙結果は、市公式ウェブサイトに掲載

開票は、10月７日㈰21時から市民体育館で行います。開票結果は、確定次第、市公式ウェブサイトでお知らせします。投票状況も随時掲載します。

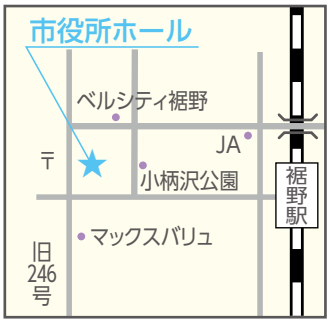
選挙管理委員会（行政課）
☎995-1807

投票所／★印が投票所の場所です。入場券に記載された投票所で投票してください。

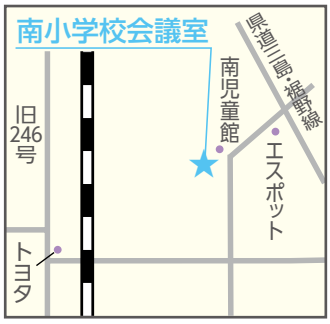
第 1 投票区



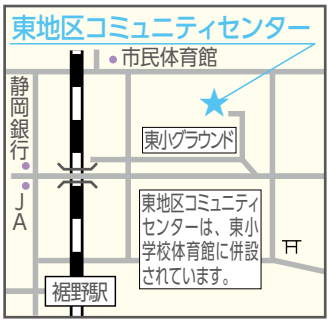
第 2 投票区



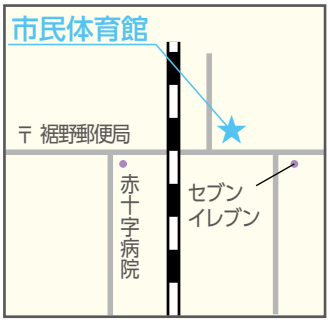
第 3 投票区



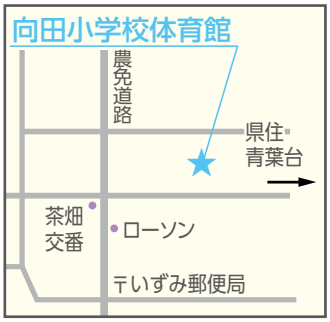
第 4 投票区



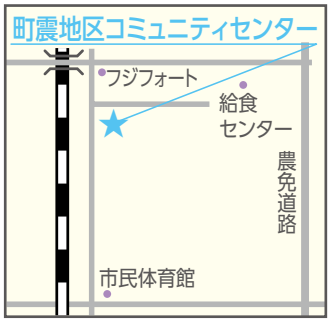
第 5 投票区



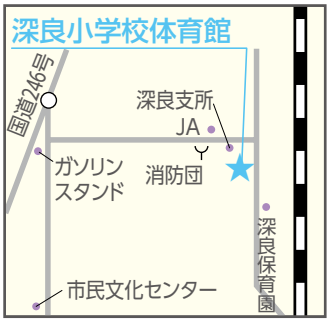
第 6 投票区



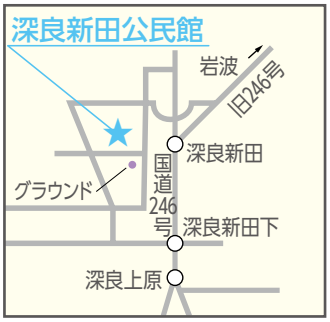
第 7 投票区



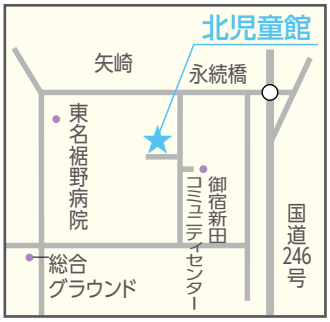
第 8 投票区



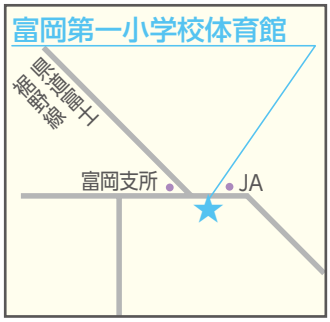
第 9 投票区



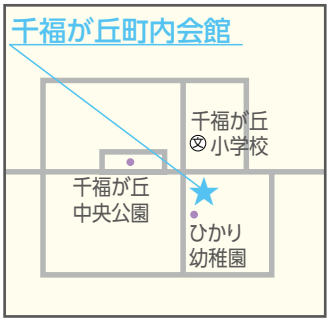
第 10 投票区



第 11 投票区



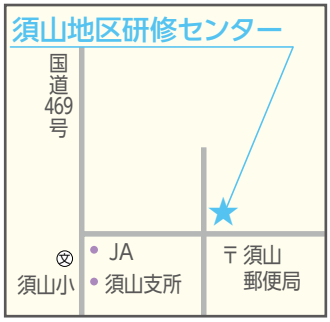
第 12 投票区



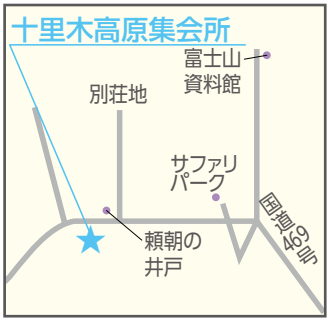
第 13 投票区

第 14 投票区

第 15 投票区



第 16 投票区



平和の想いを胸に広島へ

～次世代へ伝える戦争の悲惨さ、平和の尊さ～

当市は、平成27年12月９日に「平和都市」を宣言し、平和都市実現のための事業を展開し、その一環として、平成28年度から市内の中学生代表10人を広島市に派遣しています。この事業は、裾野の将来を担う中学生たちが戦争の悲惨さや平和の尊さについて、現地で体験したことや再認識した思いを広く伝え、平和への想いを共有することを目的としています。

行政課
☎995-1807

平和の尊さを次世代につなぐ ～市内の中学生10人が広島を訪問～

７月26日㈭から28日㈯まで、平和への想いを胸に、市内５つの中学校から推薦された代表生徒10人が、広島平和記念資料館で平和学習講座を受講し、本川小学校、袋町小学校などの平和学習施設を訪れました。各施設でボランティアガイドの解説を受けながら学習し、被爆者の体験講話を聴講するなど貴重な経験をしました。

現地で感じたことや再認識した平和への想いを周囲に広く伝え、平和への想いを未来につないでいきます。

◀ボランティアガイドの解説を受けながら、平和公園内の石碑などを巡りました。

◀中学２年生の時に被爆した植田さんから、当時の体験談を直接伺いました。

平和な世界のために ～今を生きる私たちにできることは～

８月７日㈫、広島市に派遣された市内の中学生10人の報告会が鈴木図書館で行われました。平和学習で見たこと、聞いたこと、感じたこと、これから自分たちにできることなど、生徒一人一人が平和に対する想いを報告しました。この報告会と同日に合わせ、同館で開催された「あいとへいわ展」に、平和についての作文を折り鶴や写真とともに展示しました。

また、参加した生徒のうち代表２人が、８月15日㈬に行われた戦没者追悼式で作文を朗読しました。

◀派遣事業報告会では、平和への想いを語りました。

◀戦没者追悼式で作文を朗読しました。

中学生派遣事業 ～平和を学ぶ～

広島市を訪れた中学生の作文を紹介します

西中学校２年生
勝又　蓮さん

☘平和な世界

「学校から出て目を開けた時、最初に見たものは、原形をとどめていない真っ黒なものと『痛い痛い』と叫ぶ声。そして建物が全く無くなってしまった自分の町だった。」本川小学校を見学に行った時に、案内してくれた方から聞いた被爆者の方の体験談です。僕はその悲惨な光景を頭の中で想像してみようとしたけれど、自分の家族や友達だったらと考えると怖くてできませんでした。73年前の1945年８月６日午前８時15分、広島に人類史上初の原爆が投下されました。原爆の表面温度は7,700度、太陽が6,000度なので、まるで小さな太陽が降ってくるようなものです。たったピンポン玉くらいのウランで、一瞬にして七万人もの命が失われました。

僕たちは、当時中学2年生だった被爆者の方のお話も聞きました。無傷の人は、防空壕に入れず、何もない所で野宿したこと。妹が、亡くなったのか生きているのかさえ分からないこと。キャラメル一つがごちそうで、非常食はみんなで分け合って食べていたこと。今の僕達と同じ歳で、僕の日常では考えられないような経験をしていました。僕は、自分のお小遣いでキャラメルが買える。家に帰ると家族がいる。とても幸せなことだと思いました。だんだん被爆者の方々のお話を聞ける機会が減っています。それでも被爆者の方々は、できるだけ長く、できるだけ多く、「平和」という言葉について世界中で語ってくれています。こういう方々がいるからこそ、少しずつでも平和に近づいているということを、世界中の人々に気付いてほしいです。

現在、15,955発もの核が存在しています。なくしたいのに、なくならない。一人一人の願いが集団になって、国家へ。そして核のない世界になるように僕たちは、日本で起きた悲劇を忘れることなく語り継がなくてはいけないと思います。問題が起きたら、話し合いで解決できるような世界になったらいいな。笑えること、何も怯えずに生きていられること、そんな幸せを感じられる平和な日々を過ごしていけるように。

西中学校２年生
外川（そとかわ）　花さん

☘普通の生活

「ぼく、戦争せんよ。」

幼い男の子が言ったこの言葉は私の心にとても響きました。

一見普通なこの言葉ですが、戦争してはいけないと思えない子供は、この世界にたくさんいるのです。昔の日本も同じでした。戦争してはいけないという教育は受けず、国のために、勝利のために、をいつも考え、生活していたのです。そのため、負けることは恥ずかしいことだったのです。

そんな中、広島と長崎に投下された原子爆弾。その下では、多くの人々が「生活」をしていました。いつも通りの生活をしていた中に落とされた原爆で、何十万人もの命と生活がうばわれたのです。

この出来事があった日本では、「戦争はしてはいけないこと」ということが広まったのです。この原爆の被害の大きさは日本以外にも広まり、「原爆を使ってはいけない」ということが伝わっていきました。

それでもこの世界から核兵器はなくなりません。今でもボタン一つで大きな被害を出す核が、約15,000個あるのです。このような現状をとても不思議に思います。

あの日の恐怖を覚えていないのでしょうか？知っているのになぜなくならないのでしょうか？この核をなくそうとするための条約があります。「核兵器禁止条約」です。この条約に賛成している国はたったの122ヶ国だけなのです。

この条約に日本は賛成していません。どうしてなのか、私なりに考えたことは、「日本が賛成してしまうと、核兵器を持たない国のみが賛成し、核兵器を持つ国は反対のまま、何も変わらなくなってしまうという考え」があるのではないかということです。

だからまず、日本国民が核への反対意識を持ち、世界へ発信していくことが大切だと思いました。

そのために事実を知ること、判断力をつけることが大切です。

中学生派遣事業 ～平和を学ぶ～

東中学校２年生
吉川　優音（ゆうと）さん

✤私にできること

今回の研修で特に印象に残っていることが、二つあります。一つ目は、被爆された方の話です。話をしてくださった方は、元気に見えましたが原爆の影響で障がいが残っているそうです。助かった後も、さまざまな障害を引き起こして人々を苦しませ続ける、残酷で恐ろしい兵器であることを改めて分かりました。

二つ目は、本川小学校の女の子なつこさんの話です。なつこさんは、学校の地下にいました。原爆が投下されたとき、大きな音が聞こえたので外へ出て見ると、そこには全身をやけどした人が一人立っていました。顔がただれていて誰だか分かりませんでしたが、後に親友のあきこさんだと知って、とても驚いたそうです。体が熱かったので、二人は一日中近くの川に入っていました。次の日に救助が来て、二人は再会を約束して別れました。しかし、あきこさんは一週間後に亡くなったそうです。なつこさんは、なんで私だけ生き残ったのかと悩み続け、死を望んだこともありました。しかし、なつこさんは生き残ったからこそ、原爆の真実を伝えなくてはと決意し、昨年亡くなられるまで活動をされました。私は、思い出したくもない出来事を後世に伝えたなつこさんの心の強さに、感銘を受けました。

広島研修を終えて思ったことは、二つあります。一つ目は、この出来事を絶対に忘れないことです。この出来事を人々が忘れてしまった時、再び同じ過ちが起きると思います。私は、なつこさんのように被爆者でもなく、立派な講演会もすることはできませんが、私自身が忘れないで、家族や学校の仲間に伝えていくことはできます。

もう一つ目は、自分と周りの人の命を大切にして生活することです。命を大切にするとは、どういうことか私なりに考えました。それは、自分も周りの人も傷つけない言葉を使っていくことです。小さなことではありますが、私にできることを精一杯行うことで、この研修で学んだことを活かしていきたいと思います。

東中学校２年生
八田（やつだ）　怜央菜さん

✤平和の灯が消える日

「平和」とは何か。戦争や争いがない状態、そして、心穏やかな状態です。それは漠然としていて、広島へ行く前の私には、まだ平和についてはっきりとは分かりませんでした。

私は、今回初めて広島を訪れました。被爆した建物やいろいろな展示を見学し、戦争の悲惨さや残酷さを目の当たりにしました。原爆が落とされる前の原爆ドームを写真で見ると、当時としてはモダンな建物だったのに、実際見てみると、無惨に鉄骨が曲がり、外壁は焼け焦げ、私の想像をはるかに超えていて、とても衝撃を受けました。

私がいちばん心に残っているのは、ガイドさん達のお話です。どのガイドさんもおっしゃっていたのは、普通の、今あるこの生活が当たり前ではないということです。だから、こうやって生活できていることは幸せであり、感謝していかなくてはならないのだと思いました。

あの日、広島に落とされた核爆弾は、人間が作り出したものです。同じ人間なのに、その核で沢山の人々の命が無くなってしまったことは、とても悲しいと思います。しかし、世界にはまだそんな恐ろしい核が残っています。その核がすべて無くなると、広島にある「平和の灯」という火が消えます。核兵器の無い世界にすることは、簡単なことではありません。実際にその灯は、今もまだ燃え続けています。

平和の灯が消える日は、いつ来るのでしょうか。その灯を消すために、私たちに何ができるのでしょうか。

核がなくなるには、私たち世代が、原爆の恐ろしさを訴え続けることが大切だと思います。広島・長崎だけの問題として、私たちはとらえがちです。そのことを継承していくことはもちろん、同じ過ちを繰り返さないよう、思いやりあふれる社会を創造していくことで、世界を変えていく必要があると思います。私ができることは、とても小さいことですが、多くの人がやっていけば、きっと核はなくなるはずです。平和の灯が消えることを信じて…。

広島市を訪れた中学生の作文を紹介します

深良中学校２年生
小島　諒也さん

✤広島での学び

広島駅から原爆ドームへ向かう風景は、広い道路・大きな建物・大勢の人・緑豊かな公園がありました。73年前の1945年８月６日午前８時15分、今僕が見ている雲一つない空のもと、たった一つの原子爆弾が広島の街に投下されました。一瞬にして約５万人の尊い命が奪われ、焼け野原になってしまったということが、イメージがつかない程のきれいな街並みです。

平和記念資料館では、原爆が投下される直前と直後の写真がありました。強烈な熱線によって黒こげになってしまった街並。僕は写真を見て思わず息を飲み、しばらくその光景から目が離せませんでした。袋町小学校では、焼け残った壁を利用し、人々はわずかなチョークを見つけて、家族の安否を尋ねる伝言板にしていました。その伝言板を見て、大切な家族や友人の生存を信じ、必死に探す様子、被爆直後の緊迫した様子が伝わると同時に、とても切なくやりきれない気持ちになりました。

一番印象に残ったことは、被爆を受けた植田さんの話でした。妹を生きていると信じ、必死になって焼け野原を探し歩いたこと、今にも息絶えそうな人達から「水をくれ！」と言われたが、「水をあげたら死んでしまうよ」と言われ、あげられなかった話を聞きました。助けたいのに助けてあげられない無力さや哀しみは、僕の想像を絶するもので、胸が苦しくなりました。原爆そして戦争の悲惨さを改めて感じ、二度とこのようなことはくり返されてはいけないと強く感じました。僕達のために、当時の話をしてくれた植田さんの想いをしっかり受け止め、語り継いでいくことが、僕の使命だと感じています。

今の広島があるのは、平和を切に願い復興のために努力をおしまず生きてきた人達がいるからこそです。これから僕にできることは、原爆の脅威、戦争の悲惨さと恐ろしさを真っすぐありのまま家族や友人、地域の人々そして未来の人々へ伝え、風化させることのないよう努力していくことです。自分にできることを積み重ね、いつもの日常の生活に感謝し、平和について常に考え行動していきたいと思います。

深良中学校２年生
才木　心水（もとみ）さん

✤近道できない平和

大切な人も生活も街も、すべてが失われたあの日。人間が人間の自由を奪ったあの日。それは、広島に原爆が投下された1945年８月６日です。みなさんは、この日の、この出来事についてどのような思いを持っているのでしょうか。今までの私は、お化けのようにふらふらと近づいてくる真っ黒に焼けた人間らしきものや、辺りが静まりかえった暗い景色を、想像するだけで息が詰まり、目を背けてしまっていました。しかし、広島で８月６日になにがあったのか知るにつれて、目を背けたままではいけないと気づきました。思い出しただけでも心が苦しくて、悲惨な過去の出来事を声に出したくない人も、私たちが担う未来の平和のために、事実を伝えていくことから逃げてしまってはいけないんだということを知りました。逃げるのではなく、向き合うことが、平和につながる答えだと思います。

現在、地球上には核兵器が約15,000個も存在しています。その数は、地球を何度も消滅させることができるほどの数です。そんな核兵器を一日でも早くこの世界から無くすには、私たちのこれからの行動が鍵となっています。その行動のうち、私がこれから特に力を入れたいことは、生き物を大切にすることです。広島記念館で見たものの中に、「国にとって父は何十万人の内の一人でしょうが、私たちにとって父は、全てだったのです。」という言葉がありました。きっと、戦争でお父さんを亡くされた方が、かけがえのない父のことを想って残した言葉だと思います。これだけ多くの人々が地球に生きていても、同じ人は、一人もいません。亡くなった人の代わりになれる人など、誰もいないんだということを、この言葉から深く感じました。

だから、被爆して夢を叶えることができなかった人のためにも、動物や植物のように、今まで命をつないできたものを、簡単に途絶えさせないように、傷つけないように、地球に優しい生き方をしたいです。

広島のために、日本のために、世界のために、近道はないけれど、出来ることから一歩ずつ、平和に向かって進みましょう。

中学生派遣事業 ～平和を学ぶ～

富岡中学校２年生
岡村　亮哉さん

☘平和な社会になるまで

「助けてあげられなくて、ごめんなさい。」

がれきにはさまり、助けを呼ぶ声を聞きながら、火の手から必死に逃げなければならなかった人たちの心の叫びが感じられました。

1945年８月６日、月曜日の午前８時15分。学校や仕事に向かう人たちを、一発の原爆が襲いました。激しい閃光とともに爆風が吹き荒れ、広島の街は一瞬にしてさら地になりました。写真の中の被爆した人たちは、皮膚が焼けただれ、真っ赤にはれ上がっています。割れたガラス片が体じゅうに刺さっている人や、眼球がとび出ている人、全身が黒くこげ、誰なのか分からなくなってしまっている人もいました。朝までいつも通り生活していた人たちが突然死んでしまうなんて、誰が予想できたことでしょうか。

この悲惨な事件は、第二次世界大戦の最中に起こりました。長びく戦争を終結させる手段としてアメリカが選んだのは、原爆を広島に落とすことでした。戦争は終結しましたが、そのために失われた命はあまりにも多すぎると思います。

このような兵器は、二度と使ってはいけない。そう考える国民の思いとは裏腹に、世界にはまだ約15,000発もの核兵器があります。これでは、たとえ戦争がなくなっても平和な世の中になったとは言えません。

広島平和記念公園を設計した丹下健三さんは、「平和は訪れて来るものではない。人々が実践的に創り出してゆくものである。」という言葉を残しています。

たしかに一人では、平和な社会を創ることができません。しかし、多くの人が世界の平和を目指して行動すれば、いつかは争いや核兵器もなくなります。僕たち一人ひとりの力はとても小さいです。それでも、多くの人が集まればどんなことでも成しとげることができるはずです。

自分にできることをはじめ、人と人とのつながりを大切にし、思いやりを持つこと。それが平和な社会につながることではないでしょうか。

多くの願いが集まり、世界が平和になることを、僕は心から願っています。

富岡中学校２年生
藤田　祐那さん

☘0.2秒

皆さんは生きています。生きている時間や生き方が異なっていても、今、この瞬間を自分なりに生きています。そう思うと、ほんの一瞬の間も、とても大切な時間ですよね。たとえ、0.2秒しかなかったとしても。

1945年８月６日、午前８時15分。焼けるような暑さを感じるその日は、みごとな快晴だったといいます。家で朝ご飯を食べたり、学校へ登校したりと、そのときも、それぞれが生きていました。しかし、何気ないその光景も、0.2秒後に幕を閉じます。その一瞬に、広島市の上空には、小さな太陽が生まれました。

その太陽は、人を飲みこみました。平和の二文字も、消えました。なぜでしょう。ただ、朝ご飯を食べていただけなのに。友人に、「おはよう」と言おうとしていただけなのに。

私は最初に、「皆さんは生きています」と言いました。皆、まばたきをしています。呼吸をしています。しかし、当たり前だなんて思わないで下さい。あの日も、人々は当たり前に生活をしていました。ですが、原爆が爆発して、0.2秒後にできた直径400メートルの太陽は、その当たり前を奪いました。

皆さんは、今隣にいる人と、仲が良いですか？壁をつくっていませんか？もし、壁をつくらない仲間の輪が世界に広がったら、いや、広がっていたら、無数の尊い命が奪われることはなかったでしょう。

ある人は、言いました。「平和は訪れるものではない」。行動をおこさなければ、何も始まりません。ですが、あなたが、隣の人と仲良くすれば、世界の平和に、一歩ずつ近づいていくのです。

今なお消えない、核爆弾。ボタン一つで発射できるものは、現在4,150発もあります。たった２発で、広島と長崎の平和は消えました。0.2秒で、当たり前が、当たり前ではなくなりました。

ここで、皆さんに問います。あなたにとっての幸福とは。あなたにとって、平和とは、なんですか。

広島市を訪れた中学生の作文を紹介します

須山中学校２年生
内田　遥太さん

☘戦争・核兵器のない平和な世界を目指して

今から73年前、1945年８月６日午前8時15分、大勢の人々がいつもどおりに暮らしている広島に、原爆が投下されました。今の僕たちと同じ、13、4才の方々の命が、たくさん失われたそうです。夢や希望を一瞬でうばってしまった原爆が、どういうものか。実際に見聞きしてきたことで、僕の心は大いにゆさぶられました。被爆した人は、熱線により約3,000度の熱を浴びて皮膚が溶けていました。他にも目を失った人、がれきの下じきになり動けなくなった人、大量の放射線を浴びた人もいました。原爆は、何の罪もない大勢の人を巻き込み、一瞬のうちにその命を奪っていきました。これは、決して許されることではないと思います。

資料館に展示してあったのは、驚くものばかりでした。全身に火傷を負いながらも、赤ちゃんを抱きかかえ必死に守っている人。水を求めて川や貯水槽に飛びこみ、そのまま亡くなった人。爆発を直に受け、訳も分からずに亡くなった人。これらに共通しているのは、みんな被害者ということです。被爆した人のほとんどは、いつもどおりに生活をしていました。誰一人として、あの日に原爆が落ちるなんて思ってもいなかったはずです。

戦争とは、たくさんの人が死んでたくさんの人が悲しむものです。戦争、核兵器をなくすためには、どうすればよいでしょうか。僕は、多くの人に戦争をして何が起こったかなどを知ってもらうことが大切だと思います。事実を知ってもらうことで、核への意識が高まり、核をなくすきっかけになると思います。平和とは、みんなでつくりあげていくものだと思います。平和とは、個人の意識の集まりです。

原爆や戦争についての事実を共有し、伝え合い、どうしたら戦争や原爆をなくしていけるかを、話し合うことが必要だと思います。

須山中学校２年生
宮崎　真衣さん

☘世界で唯一の被爆国

昭和20年８月６日月曜日、午前８時15分。一週間の始まりの日、数十万人が暮らす広島は、とてもいい天気でした。

しかし、「広島は快晴なり」という一つの知らせから、広島の景色は一変します。アメリカ軍は、その「快晴なり」の知らせを受け、広島への原爆投下を決めたのです。現在もある、Ｔ字型の橋・相生橋を目標にして、原爆が落とされました。目標としていた相生橋から少し離れた所にある、島病院。そこが、爆心地です。一瞬にして、多くの命をうばった原爆。中学２年生で被爆された植田さん。朝礼をしているとき、オレンジ色に光ったかと思うと、何も音が聞こえなくなりました。とっさに耳と目を守って伏せました。少しして、学校の先生と、無事だった八十数名のクラスメイトと共に、山を目指して逃げました。逃げるときは、怖いというより、はぐれないように、という緊張が大きかったといいます。植田さんは、「戦争でいちばん怖いのは、人間が人間でなくなること。大けがをした人や、目玉が飛び出ている人、皮膚がたれ下がっている人を見ても、なんとも思わなかった。」ともおっしゃいました。健康な心であれば、そんな状態の人を見れば、怖いと思うのが普通です。ですが、戦争でこわれてしまった心は、何とも思わないのだそうです。

戦争は、絶対にしてはいけないことです。戦争をしても、良いことなんて一つもありません。今でも毎日のように起こってしまっている戦争。それをなくすためには、私たち一人一人の気持ちが大事です。私たち一人一人が、「私たちは戦争をしません」と、かたく心に誓って、世界中の人々がその気持ちを持てば、きっと戦争はなくなると、私は信じています。

私たちの住む日本は、世界で唯一の被爆国です。日本がこの先もずっと、唯一の被爆国であるように、皆で力を合わせていきたいです。

Photograph 8月

今月の一枚 This month's best shot

撮影／パノラマ遊花の里

絶景花畑は市民の皆さんの手で

富士山の眺望が自慢のパノラマ遊花の里で、市民の皆さん約100人が参加して、コスモス畑の草刈りや草取りなどの作業を行いました。コスモスは、９月中旬から下旬にかけて見頃を迎え、富士山とコスモスの共演が楽しめます。富士山をバックと咲き誇るコスモスの景色は絶景。初秋の自慢の景色をお楽しみください。

子どもたちが裾野市を学習

8月2日

「裾野市を学習する日」が市役所および生涯学習センターで行われました。市役所に集まったのは市内の小・中学生33人。事前に預かった質問に対する職員の説明に耳を傾け、夏休みの自由研究に役立てたいと真剣なまなざしでメモを取っていました。

きれいな水を地域が守る

8月4日

深良川のクリーンアップ作戦が地域住民によって行われました。毎年この時期に行われるこの事業。参加者は「深良用水の下流域に広がる多くの農地を潤す大切な水は、その上流からきれいに保たなければいけない」と汗をぬぐいながら笑顔で作業をしました。

深良用水の恵みを学ぶ　8月7日

環境イベント「深良川水力発電所を知ろう」が開催されました。小学生や環境市民会議のメンバーなど31人が参加。市民文化センター特別展示室などで“日本一長い手堀りの山岳トンネル”である深良用水の価値を学び、深良川第一発電所を見学しました。

浴衣姿の中学生らが華麗に舞う　8月11日

第45回富岡地区夏祭り大会が、富岡第一小学校グラウンドで行われました。祭りのキャッチフレーズが飾られたやぐらの上で、涼しげな浴衣姿の富中生らが、軽快な太鼓の響きに合わせて華麗な盆踊りを披露。大勢の皆さんが夏の風情を楽しみました。

交通死亡事故連続400日以上ゼロ　8月14日

交通死亡事故ゼロ連続400日達成表彰状伝達式が市役所で行われました。市内では、昨年７月８日から連続400日以上交通死亡事故が発生していません。市民の皆さんが交通安全に努めた結果だと、県交通安全対策協議会会長の川勝平太県知事から表彰されました。

JFAアカデミー福島全日本大会優勝　8月16日

当市を拠点に活動する“JFAアカデミー福島”が第23回全日本U-15女子サッカー選手権大会と、日本クラブユース女子サッカー大会（U-18）2018に出場し、いずれも優勝に輝きました。選手らは「良い環境で練習できた結果だと思います」などと喜びを語りました。

歴史資料から深良用水の重要性を知る　8月19日

深良用水に係る御裁許書の虫干し会がコミュニティ長泉で行われました。長く保存をするための虫干しに合わせ、内容を多くの方に見てもらう機会としています。深良用水にまつわる紛争のいきさつやわび状などから、当時の農業用水の大切さを知りました。

市役所にハワイの風が吹きました　8月22日

「裾野市もの・ひと・こと」の第一弾として、フラサークルPumehanaの皆さんが、青空の下、鮮やかにフラダンスを披露しました。観覧した方は、「市役所でハワイの気分が味わえるなんて、不思議だし楽しいです」と新たな市役所の使い方を喜んでいました。

平成31年度　保育園入園児を募集

入園を希望する方は、忘れずに申し込みを！

来年度の保育園（市立・私立）の入園児受付を開始します。

保育課
☎995-1822

入園児を募集します

入園申し込みの対象者／来年度中に入園を希望する方

●今年度入園待ちの方で、来年度も入園を希望する方は改めて申し込みしてください。

申込書の配布／10月９日㈫～

●保育課・市内公私立保育園・小規模保育所で配布します。

申込書の受付／第一希望園の受付期間に提出してください。

●東、深良、御宿台、富岳台の各保育園、市外園、小規模保育所▶10月15日㈪～19日㈮

●西、富岡、富岳南、さくら、さくら分園、キッズあいの各保育園▶10月22日㈪～26日㈮

●提出場所▶保育課

●受付時間▶８時30分～17時15分　※㈯・㈰を除く

入園できる基準／児童の親と65歳未満の同居の祖父母などが次に該当する場合、入園できます。

●仕事をしている（パートタイマー、夜間勤務、居宅労働者などを含む）

●妊娠している、出産する（３カ月の範囲）

●保護者が病気にかかっている、障がいがある

●親族などを介護・看護している

●求職活動をしている（起業準備を含む）

●学校に通っている（職業訓練校を含む）

●その他、特に必要と認める場合

※詳しい基準は、申込書類をご覧ください。

保育料／両親の市民税額の合計で決定します。児童の年齢によって異なります。

入園の決定

平成31年４月に入園を希望する方

入園は１月下旬～２月上旬に内定し、結果の連絡は書面で通知します。

平成31年５月～平成32年３月の間に入園を希望する方

入園希望月の前月15日に申し込みを締め切り、選考します。結果の連絡は前月25日ごろ電話で行います。

入園の面接は入園申込後に実施

入園申し込みをした方は、下表の日程で面接を行います。時間内に児童と一緒にお越しください。都合がつかない場合は、必ずご連絡ください。

【入園面接の日程】

保育園	とき	
西保育園	11月７日㈬	9:30～11:30
富岡保育園	11月８日㈭	9:30～11:30
深良保育園	11月９日㈮	9:30～11:30
東保育園	11月12日㈪	9:30～11:30
富岳南保育園	11月13日㈫	9:30～11:30
富岳キッズセンターあい		13:30～15:00
さくら保育園 さくら分園	11月14日㈬	9:15～11:45
富岳台保育園	11月15日㈭	9:30～11:30
御宿台保育園	11月16日㈮	【0、1歳】10:00～11:45
		【2～5歳】13:00～14:30
佐野かがやき保育園 にこにこ園保育所 市外園希望者	11月20日㈫	9:30～11:00

※会場は各保育園です。さくら分園はさくら保育園で、佐野かがやき保育園・にこにこ園保育所・市外園希望者は市役所地下会議室Aです。

【注意事項】

●第一希望の保育園で受けてください。

●受付は終了時刻の30分前までとなります。受付時間に間に合うように来園してください。
※御宿台保育園は終了時刻の15分前まで

●御宿台保育園で兄弟同時に申し込む方は、一緒に面接を受けることができます。午前、午後いずれかで受けてください。

Information

時日時　所会場　対対象　定定員　内内容　費参加費・使用料など　持持ち物　申申し込み・申込方法
期申込期限・期間　他その他　☎問い合わせ　FAXFAX　住所住所　Mail　Web

お知らせ Information

インフルエンザ予防接種（65歳以上）

実施医療機関に接種券をお持ちになり、接種を受けてください。

時裾野市、沼津市、長泉町、清水町の医療機関▶10月１日㈪～平成31年３月31日㈰
三島市の医療機関▶10月１日㈪～平成31年１月31日㈭
御殿場市、小山町の医療機関▶10月９日㈫～平成31年１月31日㈭

対市に住民登録がある方で、次のいずれかに該当する方
①予防接種を受ける日に満65歳以上の方
②予防接種を受ける日に満60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能に障がいがある方の内、身体障害者手帳１級または同程度の障がいがある方

接種券の送付・発行／生年月日が昭和29年１月31日までの方には、接種券を順次送付します。

費1,200円（個人負担金）

他生活保護を受給している世帯の方は、費用を免除します。接種前に健康推進課または社会福祉課に交付された接種券とはんこをお持ちになり、申請してください。

☎健康推進課
992-5711

税務署での面談相談は事前に予約を

税務署へ資料をお持ちになって相談する場合や申告書の作成などで面談相談を希望する方は、事前に予約をお願いします。

予約方法／①沼津税務署に電話
②自動音声案内で「２」を選択
③担当者に氏名・住所・相談内容・希望日時を伝える

受付時間／月～金曜日の８時30分～17時　※祝日と年末年始を除く

他●１月～３月は事前予約できません。●制度や法令などの解釈・適用、手続き案内など一般的な相談は、沼津税務署に電話し、音声案内で「１」を選択してください。

☎沼津税務署　922-1560

市指定給水装置工事事業者の廃止

次の業者を廃止しました。

●有限会社細野設備
千福791
TEL 992-2465

☎上下水道工務課　995-1834

北駿公立高校合同説明会

公立高校４校の合同説明会を行います。申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

時10月３日㈬　18時45分～

所市民文化センター34～36会議室

対中学生、保護者、教育関係者

内裾野高校、御殿場高校、御殿場南高校、小山高校が、教育内容や入試などについて説明します。

☎御殿場南高校　0550-82-1272

広報すそのは市公式ウェブサイトなどで閲覧できます PDFデータや電子書籍で公開

広報すそのは、市公式ウェブサイトや“電子書籍”ポータルサイト「しずおかイーブックス」や広報紙の記事配信サイト「マイ広報紙」にも掲載しています。スマートフォンやパソコンから閲覧できます。

市公式ウェブサイト　しずおかイーブックス　マイ広報紙

他広報紙発行日に市公式フェイスブックで各サイトをリンクし、お知らせしています。

市公式Facebook▶https://www.facebook.com/city.susono/

☎戦略広報課　995-1802

Information

お知らせ
Information

中央公園 10月～3月の閉園時間変更

中央公園内での事故防止や不審者発生の抑制のため、日没が早い時期の閉園時間を16時に変更し、利用者の安全を確保します。

時 毎年10月１日～３月31日
開園時間／８時30分～16時
他 観光協会も16時に終了します。
☎産業振興課　995-1825

依存相談

経験豊富な専門相談員が薬物やアルコール、ギャンブルなどの依存症に関する相談に応じます。秘密は厳守します。

時 10月３日㈬　13時～16時
所 東部健康福祉センター福祉課（沼津市高島本町）
期 10月２日㈫
申☎県精神保健福祉センター 054-286-9245

年金相談

年金事務所の職員が、諸届け出の受け付けや手続きの相談に応じます。

時 10月25日㈭　10時～13時
所 市役所１階市民相談室
定 14人程度（先着順）
期 10月11日㈭
申☎国保年金課　995-1813

平成31年度 就学児童健康診断

とき	対象校区
10月４日㈭	東小、深良小、富岡第一小、富岡第二小
10月11日㈭	西小、南小、須山小、向田小、千福が丘小

時間はいずれも13時20分～
所 市民文化センター
対 平成31年度に小学校に入学する児童　※対象者には事前にはがきでお知らせします。転入してきた方や通知のない方は、ご連絡ください。
☎学校教育課　995-1838

高齢者の運転免許証返納を支援

高齢運転者による交通事故の減少を図ることを目的に、高齢者の運転免許証の自主返納を支援するため、運転経歴証明書の発行手数料を全額を補助しています。運転に少しでも不安を感じている方は、自主返納を考えてみませんか。

対 運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書の発行を受ける満65歳以上の方で、市に住民登録がある方
申 裾野警察署１階運転免許窓口でで運転免許証を返納し、運転経歴証明書の発行を受ける際に、所定の申請書に必要事項を記入し、提出してください。　※市役所での手続きは不要です。
持 有効期間内の運転免許証
他 裾野警察署以外で運転免許証を返納した方や運転免許証を失効した方、運転経歴証明書を再発行する方、運転免許証を自主返納済みの方は対象になりません。
☎危機管理課　995-1817

伊豆縦貫道の夜間通行止め

道路の修繕などの工事のため、伊豆縦貫道三島塚原インターチェンジ～函南塚本インターチェンジは、上下線とも夜間通行止めになります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

所 伊豆縦貫道三島塚原インターチェンジ～函南塚本インターチェンジ（上下線）
時 10月15日㈪～19日㈮　各日21時～翌朝６時
※予備日▶10月22日㈪～10月26日㈮
他 規制時間以外は、通常どおり通行できます。
☎国土交通省沼津河川国道事務所道路管理課　934-2017
沼津国道維持出張所　986-1122

個人事業者は帳簿の記載・記録が必要

事業所得や不動産所得、山林所得が生じる業務を行う全ての方は、記帳と帳簿書類の保存が必要です。詳細は国税庁ホームページをご覧になるか、沼津税務署個人課税部門にお問い合わせください。

他 所得税や復興特別所得税の申告が必要でない方も対象です。

☎沼津税務署　922-1560

URL http://www.nta.go.jp

すそのウォーキング

申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

時 10月28日(日)　9時～12時
※受付▶8時30分～8時50分

所 福祉保健会館駐車場

対 市に住民登録がある方

定 150人（先着順）

内 福祉保健会館をスタート・ゴール地点として、富岡地区内のコースを約6kmウォーキングします。同日開催されるもののふの里まつりを経由するコースです。

持 運動のできる服装、汗拭きタオル、飲み物、帽子、すその健康マイレージカード（持っている方）

他 ●すその健康マイレージ対象です。●雨天の場合は中止になります。

☎健康推進課　992-5711

すみれ相談

大切な方を自死で亡くした方の相談に応じます。秘密は厳守します。

時 10月17日(水)　13時～16時

所 東部健康福祉センター福祉課（沼津市高島本町）

申☎県精神保健福祉センター
054-286-9245

学校開放調整会議

11月から12月までに学校体育施設を使用する場合は、必ずこの会議に出席してください。

地区	とき	ところ
須山	10月2日(火)	須山コミセン
東	10月3日(水)	生涯学習センター
深良	10月5日(金)	
西	10月10日(水)	
富岡	10月11日(木)	

時間はいずれも19時～

☎生涯学習課　992-6900

台風などの大雨時の情報取得「サイポスレーダー」

県のインターネットサイト「サイポスレーダー」では、雨量・水位情報、土砂災害警戒情報、河川監視カメラの映像などを確認できます。県内全域のほか、地域の情報を提供しています。台風などの大雨時に確認し、早めの避難行動に活用してください。

パソコン・スマートフォン▶http://sipos.pref.shizuoka.jp/
携帯電話▶http://sipos.shizuoka2.jp/m/

☎県河川砂防局土木防災課
054-221-2249

募　集 Recruitment

秀景ふるさと富士写真コンテスト

募集写真／全国にある「ふるさと富士（見立て富士）」を撮影した写真　※富士山を除く

応募方法／作品の裏面に応募票を貼り付け、県富士山世界遺産センターに郵送してください。
※応募票は、県富士山世界遺産センターホームページからダウンロードできます。

期 12月7日(金)　※消印有効

☎県富士山世界遺産センター
0544-21-3776

〒418-0067
富士宮市宮町5-12

URL https://mtfuji-whc.jp

防衛省採用試験（1次試験）

●防衛医科大学校看護学科学生

時 10月20日(土)

所 県立大学短期大学部（静岡市駿河区小鹿）

●防衛医科大学校医学科学生

時 10月27日(土)・28日(日)

所 プラサヴェルデ（沼津市大手町）

●防衛大学校学生（一般）

時 11月3日(土)・4日(日)

所 日大国際関係学部（三島市文教町）

対 高校を卒業した方または卒業見込みの方で、平成31年4月1日現在21歳未満の方

期 9月28日(金)

他 2次試験日は、1次試験の合格発表時に指定します。

申☎自衛隊三島募集案内所
989-9111

Information

募　集
Recruitment

認知症予防講演会「学んで防ごう！認知症」

	日にち	会場
A	10月13日㈯	生涯学習センター２階学習室１
B	10月27日㈯	市役所４階401会議室

時間／①13時30分～14時30分 ②14時30分～16時
対①65～84歳の方②どなたでも
定①30人②50人　※先着順
内①スクリーンを用いて行う脳の健康チェック「ファイブコグ検査」(結果は後日郵送)
②認知症への知識を深め、予防につなげるための市認知症サポート医による講演会（講師／A遠藤真琴さん〔遠藤医院院長〕B田中日出和さん〔田中クリニック院長〕）　※シナプロソロジーインストラクターによる実践講座も行います。

期９月18日㈫～
他AかBのいずれか１回参加してください。
申☎介護保険課　995-1821

なんすんレディ

JAなんすんの顔として、各種イベントに参加し、地元農業を盛り上げてくれる女性を募集します。
任期／平成31年１月１日㈫から２年間
対次の要件を全て満たしている方●農業・農協事業に関心があり、原則として県東部地区に住んでいるか通勤・通学している平成30年４月１日現在で18歳以上の明朗な女性（高校生不可）●普通自動車免許がある方●髪の色や身だしなみなどJAの基準に沿える方●勤務している場合、勤務先の承諾が得られる方
定１人
待遇／制服や活動報酬の他、１年間につき10万円を支給
申履歴書に「農協の印象・農業への思い」を併記し、６カ月以内に撮影した全身写真と顔写真を添付して、JAなんすん総合企画部企画課へ直接または郵送で提出してください。
期11月２日㈮
他紹介者には、採用された場合に限り3万円の謝礼があります。
☎JAなんすん総合企画部企画課なんすんレディ係　931-4977
〒410-0822 沼津市下香貫字上障子415-1

小学3年生～高校生のための冬休み海外研修

事前研修があり、引率者がいるので１人でも安心して参加できます。
時12月23日㈰～平成31年１月４日㈮の内６～10日間
所オーストラリア、カナダ、サイパン・フィリピン・カンボジア
対小学３年生～高校３年生
定各グループ10～20人
内ホームステイ、クリスマス体験、英語研修、文化交流、地域見学、野外活動など
費25万８千円～49万８千円
※10月25日㈭までに申し込んだ方は１万円引き
申(公財)国際青少年研修協会へ資料請求し、申込書に必要事項を記入の上、返送してください。
期11月１日㈭
他コースによって日数や対象学年などが異なります。
☎(公財)国際青少年研修協会 03-6417-9721
FAX 03-6417-9724
〒141-0031　東京都品川区西五反田7-15-4　第三花田ビル４階
Mail info@kskk.or.jp
URL http://www.kskk.or.jp

歯から始める健康ライフ講座

8020運動を啓発・普及する8020推進員を養成する講座です。講座終了後は、8020推進員としてボランティア活動をお願いします。

時 10月25日㈭　13時30分～15時30分　※受付▶13時～13時20分
所 福祉保健会館３階研修室
対 市に住民登録のある20歳以上の方
定 30人
内 歯科医師による歯や口の基礎知識や歯周病と全身の健康の関係などについての講義、歯科衛生士によるブラッシング方法・歯間清掃用具の使い方などの実技
期 10月19日㈮
他 すその健康マイレージ対象です。
申☎ **健康推進課　992-5711**

福祉の就職＆進学フェア ～ふくしの就活カフェ～

時 10月４日㈭　13時～16時
所 プラサヴェルデ（沼津市大手町）
対 ●求職者▶福祉職場に就職（復職）を希望する方、福祉系学校に進学を希望する方●求人者▶職員を募集しているか来年度職員採用予定があり、復職や家庭介護などによる多様な働き方に対応した求人がある福祉施設・事業所
内 介護のシゴト復職応援セミナー、事業所担当者との相談会、福祉系養成校情報コーナー、各種相談コーナー、履歴書・面接アドバイスコーナーなど
申 求職者の方は予約は不要です。直接会場へお越しください。出展を希望する事業所などは、事前にお申し込みください。
他 ●求職者の方には託児があります。事前に予約してください。●10月17日㈬に掛川市で、24日㈬に静岡市でも開催されます。
☎ **県社会福祉人材センター　054-271-2110**

10月　水道工事当番店

※工事、修理は有料です。

6日㈯	小川設備工事店 ☎993-2074
7日㈰	パイピング横山 ☎992-3329
8日㈪	田央設備㈲ ☎997-5175
13日㈯	鈴木住宅設備 ☎993-3901
14日㈰	髙橋設備 ☎993-1336
20日㈯	㈱西島工業 ☎993-1070
21日㈰	㈲富士設備 ☎997-1507
27日㈯	植松水道 ☎992-4644
28日㈰	㈱小島屋商会 ☎998-0019

データバンク

９月１日現在

人　口	52,305人	（－6人）
男	26,587人	（－6人）
女	25,718人	（±0人）
世　帯	21,775世帯	（＋24世帯）
内、外国人	756人	410世帯

10月　税金・料金

納付期限：10月31日㈬

市県民税	第３期分
国民健康保険税	第４期分
介護保険料	第４期分
水道料金・下水道使用料	第４期分
後期高齢者医療保険料	第３期分

10月　カレンダー

７日㈰	市議会議員選挙
14日㈰	市民ソフトボール大会
20日㈯・21日㈰	市民のふれあいフェスタすその・消費生活展
23日㈫	市長表彰式
31日㈬～11月４日㈰	市民芸術祭第一部

10月前期の救急協力医

診療時間　平日 17時～21時　**土曜日** 12時～18時　**日曜日・祝日** 8時～18時

日	内科			外科			小児科		
1(月)	田沢医院	962-1205	沼大手町	田沢医院	962-1205	沼大手町	すずきファミリークリニック	960-0333	沼一本松
2(火)	かとう内科医院	946-5562	沼大岡	鈴木医院	993-0430	裾佐野	さくま小児科クリニック	992-6303	裾茶畑
3(水)	髙遠内科クリニック	926-8739	沼東椎路	ふじわらクリニック	924-8777	沼寿町	田中医院	921-2053	沼高島町
4(木)	森岡医院	962-1084	沼大岡	池田病院	986-1212	長本宿	西村医院	971-6510	長下土狩
5(金)	花メディカルクリニック	987-9145	長下土狩	萩野クリニック	966-7111	沼根古屋	よざ小児科医院	967-5722	沼原
6(土)	望星第一クリニック	922-0222	沼柳町	池田病院	986-1212	長本宿	田中医院	921-2053	沼高島町
7(日)	森本神経内科クリニック	976-5221	長竹原	西方外科医院	921-1333	沼共栄町			
	福士内科クリニック	932-3553	沼下香貫藤井原				大橋内科・小児科医院	992-2800	裾佐野
	東名裾野病院	997-0200	裾御宿	駿東整形外科医院	922-8855	沼高沢町			
8(月)	おおい神経内科	922-8886	沼北高島町	守重医院	931-2511	沼我入道江川			
	沼津リハビリテーション病院	931-1911	沼上香貫蔓陀ヶ原				すずきファミリークリニック	960-0333	沼一本松
	大庭内科・消化器科クリニック	995-1123	裾佐野	関外科胃腸科医院	921-2185	沼花園町			
9(火)	さはこ内科クリニック	999-3850	長中土狩	青木整形外科医院	922-0521	沼高島町	杉谷小児科医院	923-6543	沼筒井町
10(水)	岩渕内科医院	951-4579	沼添地町	沼津大山クリニック	954-2274	沼大手町	りゅうじん医院	988-3133	長下土狩
11(木)	ひがしおかメディケアクリニック	941-8269	清柿田	池田病院	986-1212	長本宿	西村医院	971-6510	長下土狩
12(金)	青沼胃腸科クリニック	929-6205	沼大岡	清水館医院	993-2323	裾茶畑	まるやま小児科医院	981-8577	清堂庭
13(土)	大橋内科・小児科医院	992-2800	裾佐野	聖隷沼津病院	952-1000	沼松下	さくま小児科クリニック	992-6303	裾茶畑

HARLEY-DAVIDSON
ハーレー大型二輪
マニュアル教習

アットホームな校風 ～思いやりの心と、ゆとりあるドライバーの養成～

プリウス教習車

教習車種 ●普通車(MT・AT)●普通二種(MT・AT)●大型二輪(MT)18歳以上 ●普通二輪(MT・AT)●普通二輪小型(MT・AT)

無料スクールバス路線 ●三島、長泉方面 ●佐野見晴台・芙蓉台他 ●御殿場方面 ●裾野方面 ※自宅送迎あり

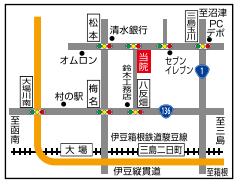
各プランや教習料金等は、お気軽にお問い合わせ下さい。(最長36回ローン有り)

静岡県公安委員会指定
すその中央自動車学校
SUSONO CHUO DRIVING SCHOOL
☎055-992-2500
〒410-1123裾野市伊豆島田539番地
http://www.susochu-ds.co.jp/

日本内科学会 認定総合内科　日本リウマチ学会 認定リウマチ　専門医
いのうえ内科・リウマチ科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	／	○	○	／
15:00~18:30	○	○	○	／	○	○	／

院長 井上晴子
休診日　木曜日・日曜日・祝祭日
☎055-972-6666 三島市平田185-31



救急協力医は変更になる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

救急協力医テレホンサービス ☎983-0115

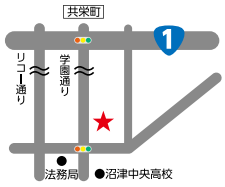
日	内科		外科		小児科	
14(日)	つかだ医院	983-1577 清堂庭	遠藤クリニック	975-8801 清久米田		
	あめみや内科	935-1159 沼吉田町			田中医院	921-2053 沼高島町
	高桑医院岩波診療所	997-0486 裾岩波	東医院	921-5520 沼高沢町		
15(月)	小林医院	966-7700 沼今沢	沼津整形外科医院	921-3791 沼共栄町	杉谷小児科医院	923-6543 沼筒井町

日	耳鼻科 8時～17時	眼科 8時～17時	産婦人科 8時～17時	歯科 9時～15時
7(日)	善得クリニック 0545-51-8733 富今泉	はとり眼科 987-6789 長中土狩	小島レディースクリニック 952-1133 沼大岡	渡辺歯科医院 931-1236 清徳倉
8(月)	アミクリニック眼科・耳鼻咽喉科 981-3341 清長沢	三島総合病院 975-3031 三谷田藤久保	前川産婦人科クリニック 999-0300 長下長窪	めぐろ歯科 980-6480 長中土狩
14(日)	里和耳鼻咽喉科医院 0545-23-1133 富伝法	桑名眼科クリニック 987-5575 長下土狩	沼津市立病院 924-5100 沼東椎路	室伏歯科医院 992-2439 裾公文名

清清水町　長長泉町　沼沼津市　三三島市　裾裾野市　富富士市

✚ 沼津夜間救急医療センター

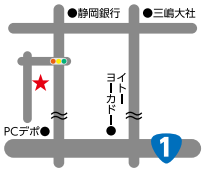
平　日　20時30分～翌朝７時
土曜日　18時～翌朝７時
日祝日　18時～翌朝７時



内科・外科・小児科
☎926-8699
沼津市日の出町1-15

✚ 三島メディカルセンター

平　日　18時～22時
土曜日　14時～21時
日祝日　９時～21時



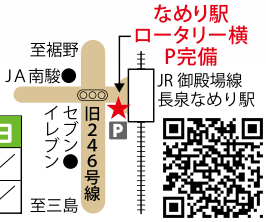
内科・外科・小児科
☎972-0711
三島市南本町4-31

なめり竹山耳鼻咽喉科クリニック

院長　竹山　昌孝

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	／	○	○	▲	／
14:30～18:00	○	○	／	○	○	／	／

▲･･･9:00～13:00(12:30最終受付)【休診日】水曜、土曜午後、日曜祝日



駿東郡長泉町納米里 67-3　TEL.055-980-4133(ヨイミミ)

田中クリニック

がん・成人病に関する健康相談　腰・肩・膝の健康相談
更年期・老年期の健康相談　大腸・肛門の健康相談
乳腺・甲状腺の健康相談　尿の健康相談

診療科目　胃腸内科・外科・肛門外科

診療時間	月	火	水	木	金	土
AM9:00～12:30	●	●	●	●	●	◎
PM3:30～6:30	●	●	●	●	●	＼

◎土曜日はPM1:00まで ■休診日／日・祝、土曜午後■在宅診療・往診可

☎055-992-1881　裾野市伊豆島田810-7　http://www.tanakaclinic.com/

広報すその
2018年9月15日号 No.1362

わがやのスター

河井 誠志郎（せいしろう）くん
（2歳6カ月・上町）

増山 くるみちゃん
（2歳7カ月・千福が丘）

土屋 千佳（ちか）ちゃん
（3歳・御宿新田）

中野 来彩（くれあ）ちゃん
（2歳5カ月・中里）

山口 瑛太（えいた）くん
（3歳・御宿台）

掲載写真募集

対 市内に住んでいる3歳0カ月までの子ども
申 氏名、住所、電話番号、生年月日を明記し、メールでお申し込みください。
宛 wagaya-star@city.susono.shizuoka.jp
他 掲載枠に限りがあります。応募者多数の場合は先着順に掲載します。

図書館だより

市立鈴木図書館
☎992-2342

10月の休館日　1日(月)・9日(火)・15日(月)・22日(月)・25日(木)・29日(月)

●10月の行事予定

親子おはなし広場
2日(火)　10時30分～　本館2階展示室

おはなしの会
6日(土)　14時30分～　本館おはなしのへや
13日(土)　11時～　文化センター図書室

親子おはなしの会
16日(火)　10時30分～　文化センター図書室

ファーストブック・セカンドブック
17日(水)　9時～12時　本館2階展示室・文化センター図書室
24日(水)　13時～16時　本館2階展示室・文化センター図書室

親子ふれあいデー
10日(水)　10時～17時　本館2階展示室
18日(木)　10時～17時　本館2階展示室
26日(金)　10時～17時　本館2階展示室

Book 新刊おすすめ本

児童書

●古事記　日本のはじまり
文：斉藤洋　絵：高畠純　講談社

●秘密基地のつくりかた教えます
作：那須正幹　絵：黒須高嶺
ポプラ社（ノベルズ・エクスプレス　41）

●行ったり来たり大通り
作：五味太郎　絵本館

●わたしの森に
文：アーサー・ビナード　絵：田島征三　くもん出版

●ぼくの島にようこそ！
作:市川里美　BL出版

一般書

●文字渦
著：円城塔　新潮社

●赤い靴
著：大山淳子　ポプラ社

●ふたりぐらし
著：桜木紫乃　新潮社

●秒速11.2キロの熱情　Passion of 11.2km/s
著：直原冬明　講談社

●公園へ行かないか？火曜日に
著：柴崎友香　新潮社

発行：裾野市　編集：企画部戦略広報課
印刷：ナポー株式会社
デザイン：広告デザイン事務所 ハピネス アンド フリーダム

〒410-1192 静岡県裾野市佐野1059番地 TEL 055-995-1802
eメール　kouhou@city.susono.shizuoka.jp
ホームページ　http://www.city.susono.shizuoka.jp